

NEC Hyper Converged System

パスワード変更手順書(vSAN)



目次

1 本手順書について	1
1.1 ご用意いただくもの	1
1.2 準備	1
1.3 ID・パスワードの依存関係について	2
2 クラスタノード、管理ノードの BMC の ID・パスワード変更	3
2.1 R120h-1M/2M の BMC パスワード変更	3
2.2 D120h での BMC/CMC のパスワード変更	7
3 クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワードの変更	11
3.1 ダイレクトコンソールからの ESXi のパスワード変更	11
3.2 Host Client からの ESXi のパスワード変更	13
4 管理ノードの vCSA パスワードの変更	16
4.1 vCSA の vCenterServerAppliance 管理インターフェイス(VAMI)の root パスワードの変更	16
4.2 vCSA の SSO アカウント ID、パスワードの変更	19
5 管理ノードの管理用 VM(Windows Server 2016)のパスワード変更	22
6 管理用 VM の ESMPRO/ServerManager のパスワード変更	25
7 NEC Hyper Converged System Console のパスワード変更	28
8 管理ノード: Witness のパスワード変更	31
8.1 Witness_VM のダイレクトコンソールからのパスワード変更	31
8.2 Witness_VM の HOST Client からのパスワード変更	34

1 本手順書について

この度は、NEC Hyper Converged Systemをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本手順書は、NEC Hyper Converged System の以下のパスワードを変更する手段を示します。

- ①クラスタノード、管理ノードの BMC の ID、パスワード
- ②クラスタノード、管理ノードの VMware ESXi の ID、パスワード
- ③管理ノードの VMware vCenter Server Appliance(vCSA)の root パスワード
- ④管理ノードの vCSA のシングルサインオン(SSO)のパスワード
- ⑤管理用 VM(Windows Server 2016)の Administrator パスワード
- ⑥管理用 VM の ESMPRO/ServerManager の監視対象の ID、パスワード
- ⑦管理用 VM の NEC Hyper Converged System Console の監視対象の ID、パスワード
- ⑧管理ノードの VMware vSAN Witness(Witness)の root パスワード

NEC Hyper Converged System のご利用を開始する前に、本手順に従い、お客様のセキュリティポリシーに則ったパスワードへ変更してください。

1.1 ご用意いただくもの

パスワード変更を実施する前に、下記 3 点のご準備をお願いいたします。

- NEC Hyper Converged System モデル
 - クラスタノード
 - 管理ノード
 - SG 仕様書 (NEC Hyper Converged System に添付)
- ドキュメント一式
 - NEC Hyper Converged System スタートアップガイド (3 版、個別にご提供)
 - NEC Hyper Converged System/運用ガイド (1 版、個別にご提供)
 - Express サーバベースモデルの製品マニュアル(ユーザーズガイド、Web ダウンロード)
 - ❖ ILO5 ユーザーズガイド (R120h-1M/2M 向け、Web ダウンロード)
 - ❖ BMC/CMC 管理コンソール ユーザーズガイド
(D120h 向け、D120h 添付の EXPRESSBUILDER DVD に格納)
 - NEC Hyper Converged System Console v1.0 インストレーションガイド(1 版、個別にご提供)
 - NEC Hyper Converged System Console v1.0 ユーザーズガイド(1 版、個別にご提供)
 - ESMPRO/ServerManager Ver.6(Windows) セットアップガイド (Web ダウンロード)
 - 本書
- その他機器
 - 下記要件を満たす Windows PC (Windows 7, 10, Windows Server 2012, 2012R2, 2016)
<https://docs.vmware.com/jp/VMware-vSphere/6.5/com.vmware.vsphere.upgrade.doc/GUID-F6D456D7-C559-439D-8F34-4FCF533B7B42.html>
 - ディスプレイ、キーボード (LCD コンソールユニット等も可)

1.2 準備

NEC Hyper Converged System スタートアップガイドの事前準備および利用開始の手順を完了し、NEC Hyper Converged System の電源がオンになり、利用できる状態としてください。

Windows PC を、管理用ネットワークに接続してください。管理用ネットワーク上の管理ノード(vCenter Server, 管理用 VM)に接続できるよう、ネットワーク設定を合わせて変更してください。

1.3 ID・パスワードの依存関係について

- ID・パスワードを変更した場合は、以下の関係表に従って、影響を受けるソフトウェアに ID・パスワードの再登録をして下さい。**

設定登録方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参考にして下さい。

変更対象の ID・パスワード	影響を受けるソフトウェア		備考
	ESMPRO/ ServerManager	NEC Hyper Converged System Console	
R120h-1M/2M BMC の ID・パスワード	△(※1)	○(※2)	
D120h BMC の ID・パスワード	—	—	
D120h CMC の ID・パスワード	△(※1)	—	
クラスタノード、管理ノードの ESXi の ID・パスワード	△(※1)	○(※2)	
vCSA の vCenterServerAppliance 管理インターフェイス(VAMI)の ID・パスワード	—	—	
vCSA の SSO の ID・パスワード	—	○(※2)	
管理用 VM(Windows Server 2016)の Administrator パスワード	—	—	
ESMPRO/ServerManager の ID・パスワード	—	—	
NEC Hyper Converged System Console の ID・パスワード	—	—	
vSAN Witness の root パスワード	—	○(※2)	VMware vCenter Server、 NEC Hyper Converged System Console に登録されている場合

- ※1 ESMPRO/ServerManager に BMC, CMC を監視対象設定がされている場合、変更が必要です。
設定登録方法は、ESMPRO/ServerManager セットアップガイドの“第 10 章 VMware ESXi5/6 サーバのセットアップ”を参考にして下さい。
- ※2 NEC Hyper Converged System Console の設定登録方法は、NEC Hyper Converged System Console ユーザーズガイドの“第3章 NEC Hyper Converged System Console の初期操作、および環境設定”を参考にして下さい。

○: 設定変更が必要

△: 場合によって、設定変更が必要

—: 不要

2 クラスタノード、管理ノードの BMC の ID・パスワード変更

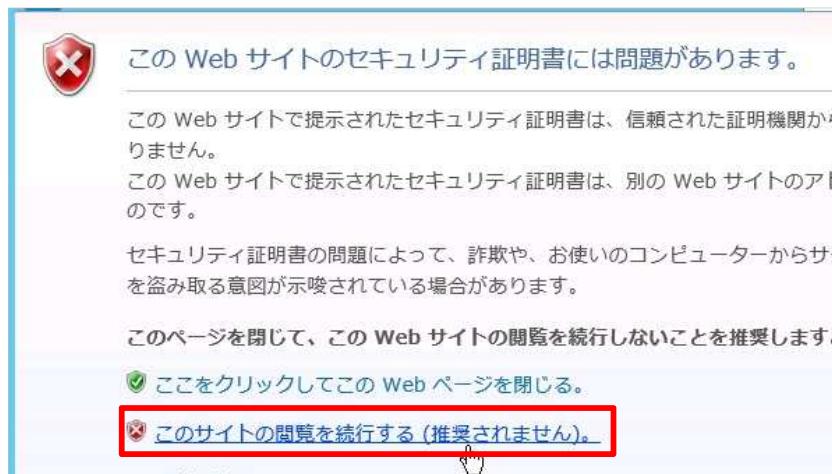
2.1 R120h-1M/2M の BMC パスワード変更

注意事項

- BMC(NEC iLO 5)のパスワードを変更した場合は、変更後に NEC Hyper Converged System 上で登録されている BMC のパスワード情報を更新いただく必要があります。パスワード変更におけるシステム影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。
- 本手順は R120h-1M/2M のみに実施してください。D120h の手順は 2.2 節を参照してください。

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、BMC の URL を入力し、ログイン画面を表示します。
 [\(保守用ネットワーク IP アドレスは、SG 仕様書に記載されます\)](https://(クラスタノードまたは管理ノードの保守用ネットワーク IP アドレス))

※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックしてください。



NEC Hyper Converged System

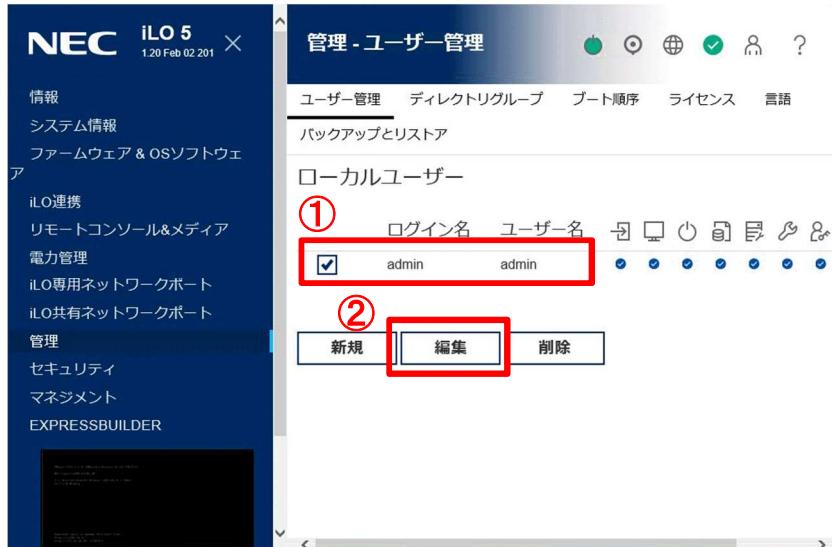
3. Web ブラウザに BMC のログイン画面が表示されます。
4. ローカルユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
(ローカルユーザ名、パスワードは、SG 仕様書に記載されます)



5. 正常にログインすると、Web ブラウザに[情報-iLO 概要]画面が表示されます。
6. 左ツリーから[管理]をクリックします。

項目	値
サーバー名	Express5800/R120h-2M
製品名	3031384E-2D30-504A-4E38-303934303059
UUID	JPN809400Y
サーバーセリアル番号	N8100-2562Y
製品ID	U30 v1.36 (02/15/2018)
システムROM	02/15/2018
システムROM日付	02/01/2018
冗長化システムROM	統合リモートコンソール
ライセンスタイプ	iLO Advanced Evaluation
iLO ファームウェアバージョン	1.20 Feb 02 2018
IPアドレス	172.16.20.20
リンクローカルIPv6アドレス	FE80::9AF2:B3FF:FEF4:8590
iLOホスト名	BMCIJPN809400Y.vsan.local

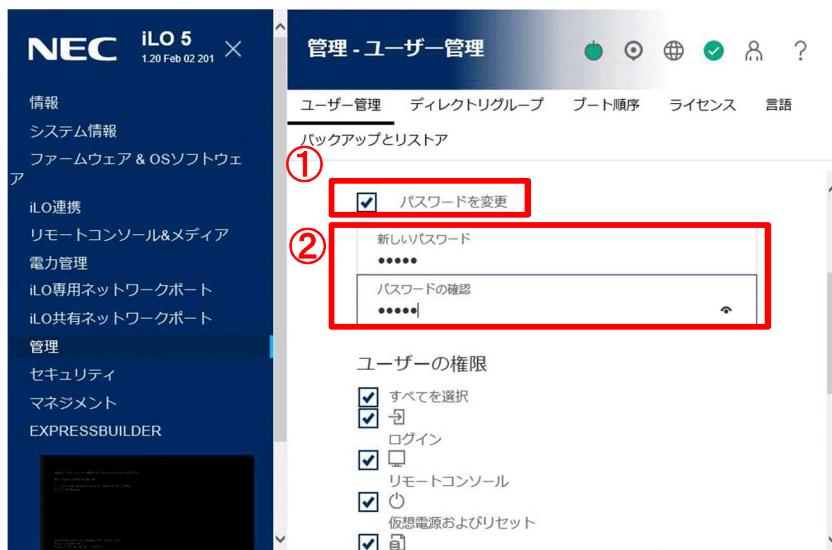
7. [管理-ユーザー管理]のローカルユーザ画面に遷移されることを確認します。
8. 画面内に表示されたユーザにて、パスワードを変更したいユーザ名のチェックボックスをクリックし[編集]をクリックします。



9. ローカルユーザの追加/編集画面に遷移されることを確認します。
10. [パスワードを変更]チェックボックスをクリックし、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力します。

※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードの要件は「8 文字以上 39 文字以内」となります。
- ・パスワードが利用可能な文字列は、「数字」、「英字」、「特殊文字」となります。



NEC Hyper Converged System

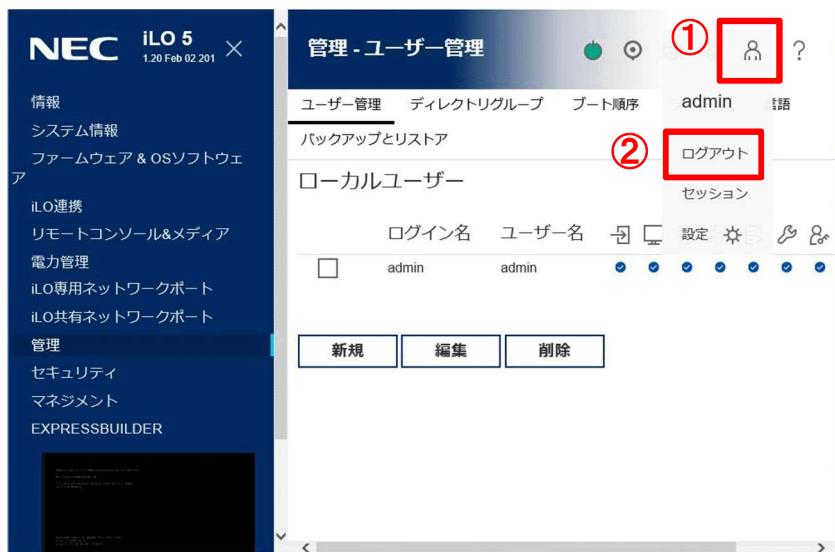
11. 画面をスクロールし、下部にある[ユーザーの更新]をクリックします。



The screenshot shows the iLO 5 Management interface. The left sidebar includes options like 'iLO連携', 'リモートコンソール&メディア', and 'EXPRESSBUILDER'. The main panel has tabs for 'User Management', 'Directories', 'Boot Order', 'Licenses', and 'Languages'. The 'User Management' tab is active. On the right, there's a 'Backup & Restore' section with several checkboxes. At the bottom center is a blue button labeled 'User Update'.

12. パスワードが正常に変更され、ローカルユーザ画面に戻ることを確認します。

13. 画面右上のアカウントアイコンをクリックし、[ログアウト]をクリックします。



The screenshot shows the 'Local User' section of the iLO 5 Management interface. It lists a user named 'admin'. On the right, there are icons for 'Logout' (highlighted with a red box ②) and 'Sessions'. The top right corner shows the user 'admin' and a language selection.

14. BMC から正常にログアウトすると、BMC のログイン画面が表示されます。

15. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

2.2 D120h での BMC/CMC のパスワード変更

注意事項

- D120h の BMC パスワードを本手順に従って変更した場合、変更後に NEC Hyper Converged System に登録されている BMC のパスワード情報を更新する必要があります。パスワード変更におけるシステム影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。D120h の CMC パスワード変更の場合は、変更不要です。
- 本手順は D120h のみに実施してください。R120h-1M/2M の手順は 2.1 節を参照してください。

D120h のサーバモジュール(クラスタノードまたは管理ノード)に搭載される管理用チップを BMC、モジュールエンクロージャ(筐体)に搭載される管理チップを CMC と呼びます。BMC、CMC のパスワード変更手順は同一です。BMC、CMC のパスワード変更を行う場合は、それぞれの手順を繰り返し実施してください。

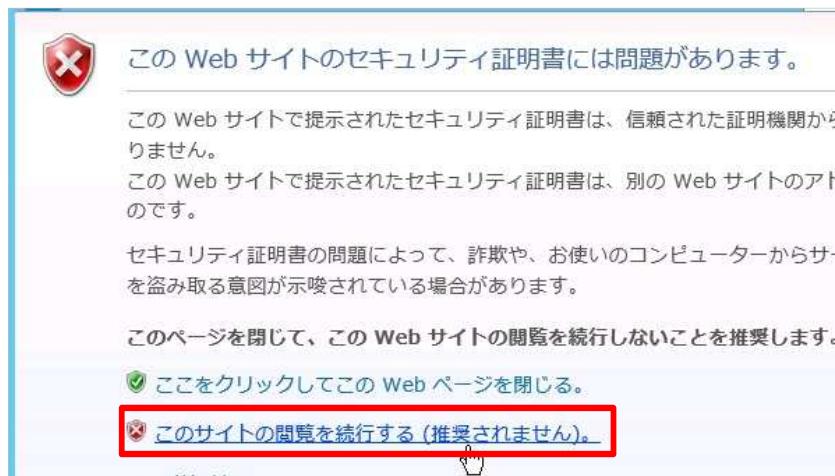
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、BMC または CMC のログイン用の URL を入力し、BMC または CMC ログイン画面を表示します。

【BMC】 [https://\(クラスタノード or 管理ノードの保守用ネットワーク IP アドレス\)}/](https://(クラスタノード or 管理ノードの保守用ネットワーク IP アドレス)/)

【CMC】 [https://\(サーバモジュールの保守用ネットワーク IP アドレス\)}/](https://(サーバモジュールの保守用ネットワーク IP アドレス)/)

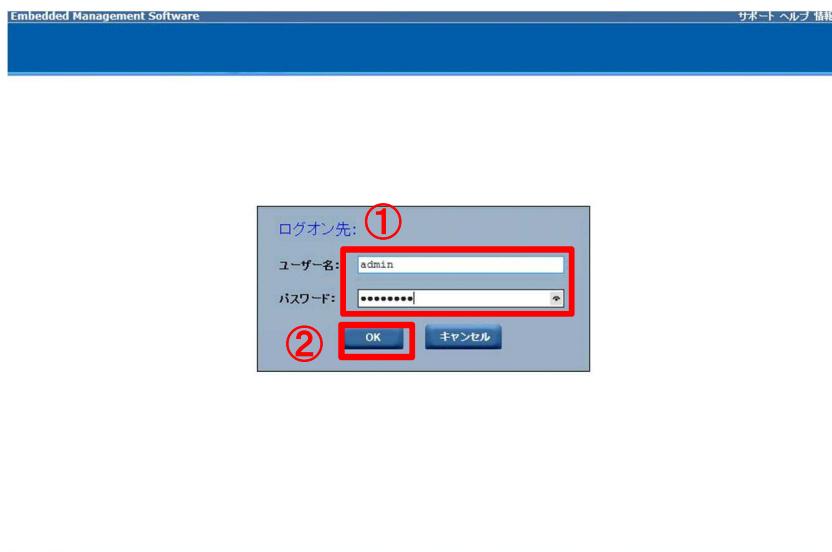
(保守用ネットワーク IP アドレスは、SG 仕様書に記載されます)

※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、
「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックしてください。



NEC Hyper Converged System

3. Web ブラウザに BMC または CMC のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[OK]をクリックします。
(ユーザ名、パスワードは、SG 仕様書に記載されます)



5. 正常にログインすると、Web ブラウザにプロパティ画面が表示されます。

※BMC と CMC は、ツリーのメニューに一部差異がありますが、パスワード変更手順は同様です。

6. 左ツリーから[ユーザー]をクリックします。

ユーザーID	状態	ユーザー名	ユーザー名	IPMI LAN 権限	IPMI Serial 権限	Serial Over LAN
1	無効	なし	なし	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
2	有効	admin	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
3	有効	ADMIN	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
4	無効	なし	なし	なし	なし	無効
5	無効	なし	なし	なし	なし	無効
6	無効	なし	なし	なし	なし	無効
7	無効	なし	なし	なし	なし	無効
8	無効	なし	なし	なし	なし	無効
9	無効	なし	なし	なし	なし	無効
10	無効	なし	なし	なし	なし	無効
11	無効	なし	なし	なし	なし	無効
12	無効	なし	なし	なし	なし	無効
13	無効	なし	なし	なし	なし	無効
14	無効	なし	なし	なし	なし	無効
15	無効	なし	なし	なし	なし	無効
16	無効	なし	なし	なし	なし	無効

7. ユーザー画面に遷移されることを確認します。
8. 画面内に表示されたユーザにて、パスワードを変更したいユーザ名のユーザ ID をクリックします。

ユーザID	状態	ユーザ名	ユーザーロール	IPMI LAN 権限	IPMI Serial 権限	Serial Over LAN
1	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
2	有効	admin	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
3	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
4	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
5	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
6	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
7	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
8	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
9	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
10	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
11	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
12	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
13	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
14	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
15	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効
16	無効		アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	無効

9. ユーザーの設定画面に遷移されることを確認します。
10. [パスワードを変更する]チェックボックスをクリックし、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力し、[変更を適用]をクリックします。

※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードの要件は「1 文字以上 20 文字以内」となります。
- ・パスワードが利用可能な文字列は、「数字」、「英字」、「特殊文字」となります。

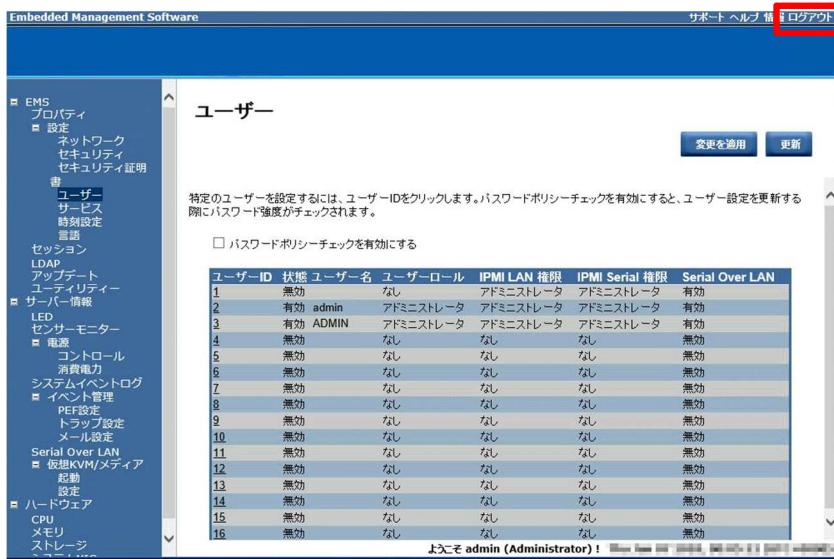
① パスワードを変更する

新しいパスワード

パスワードの確認

② 変更を適用

11. パスワード変更完了後、画面右上の[ログアウト]をクリックします。



The screenshot shows the EMS User Management interface. The left sidebar contains a navigation tree with categories like EMS, ユーザー (User), and ハードウェア (Hardware). The main area is titled 'ユーザー' (User) and displays a table of user accounts. The table has columns: ユーザーID (User ID), 状態 (Status), ユーザー名 (User Name), ユーザーロール (User Role), IPMI LAN 権限 (IPMI LAN Permission), IPMI Serial 権限 (IPMI Serial Permission), and Serial Over LAN (Serial Over LAN). The table shows 16 entries, with the first two being 'admin' and 'ADMIN'. The 'Logout' button is located in the top right corner of the interface.

ユーザーID	状態	ユーザー名	ユーザー名	IPMI LAN 権限	IPMI Serial 権限	Serial Over LAN
1	無効			アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
2	有効	admin	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
3	有効	ADMIN	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
4	無効			なし	なし	無効
5	無効			なし	なし	無効
6	無効			なし	なし	無効
7	無効			なし	なし	無効
8	無効			なし	なし	無効
9	無効			なし	なし	無効
10	無効			なし	なし	無効
11	無効			なし	なし	無効
12	無効			なし	なし	無効
13	無効			なし	なし	無効
14	無効			なし	なし	無効
15	無効			なし	なし	無効
16	無効			なし	なし	無効

12. BMC または CMC から正常にログアウトすると、BMC または CMC のログイン画面が表示されます。
 13. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

3 クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワードの変更

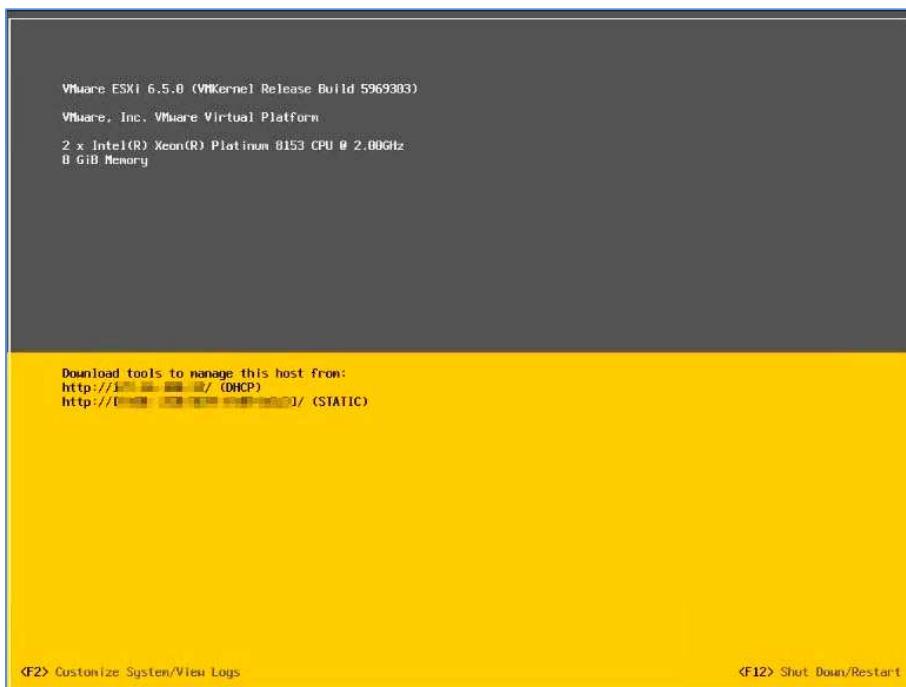
注意事項

- クラスタノード、管理ノードの ESXi のパスワードを変更した場合は、変更後に NEC Hyper Converged System 上で登録されている ESXi のパスワード情報を更新いただく必要があります。パスワード変更におけるシステム影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。

クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワード変更方法手順は同一です。クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワード変更方法は、ダイレクトコンソールから変更する方法と、Web ブラウザで Host Client から変更する方法の 2 種類あります。どちらか都合のよい方法を選択し、下記手順を実施してください。

3.1 ダイレクトコンソールからの ESXi のパスワード変更

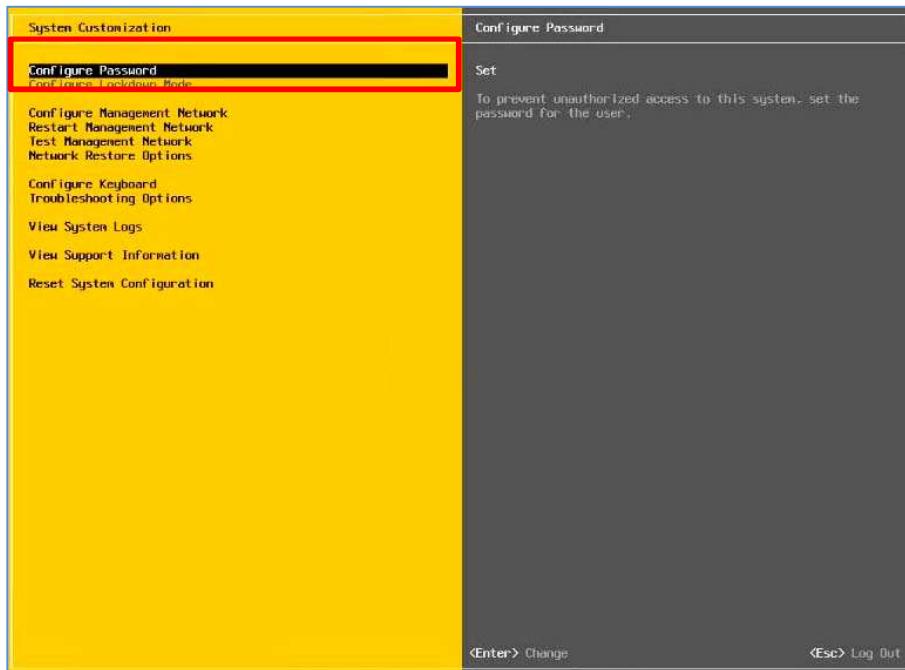
1. クラスタノードまたは管理ノードにディスプレイとキーボードを接続し、ダイレクトコンソール画面を表示します。



2. ダイレクトコンソール画面から[F2]を押し、ログイン画面を表示します。
Login Name は「root」とし、Password に root password を入力してログインします。
(root password は SG 仕様書に記載されます)



3. ダイレクトコンソール画面のメニューから、[Configure Password]を選択します。



4. 現在のパスワードと新しいパスワード入力して、パスワードを変更します。
(現在のパスワード = root password、SG 仕様書に記載されます)



※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

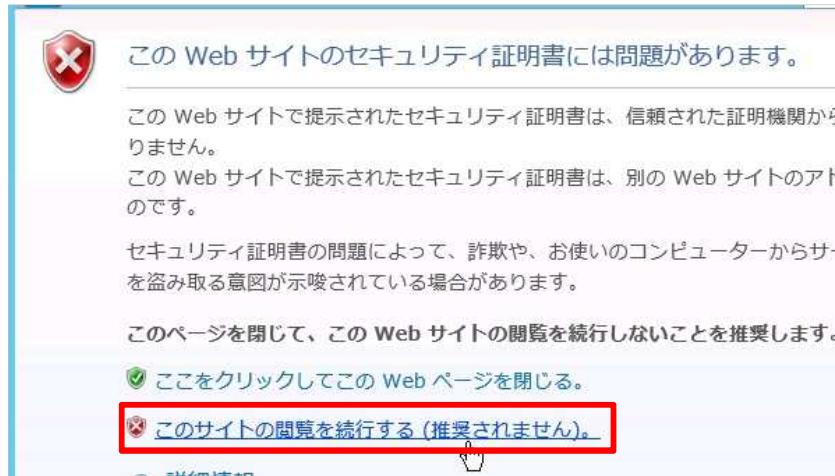
- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
- [クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

5. パスワード変更後、[ESC]キーを押してログアウトして下さい。

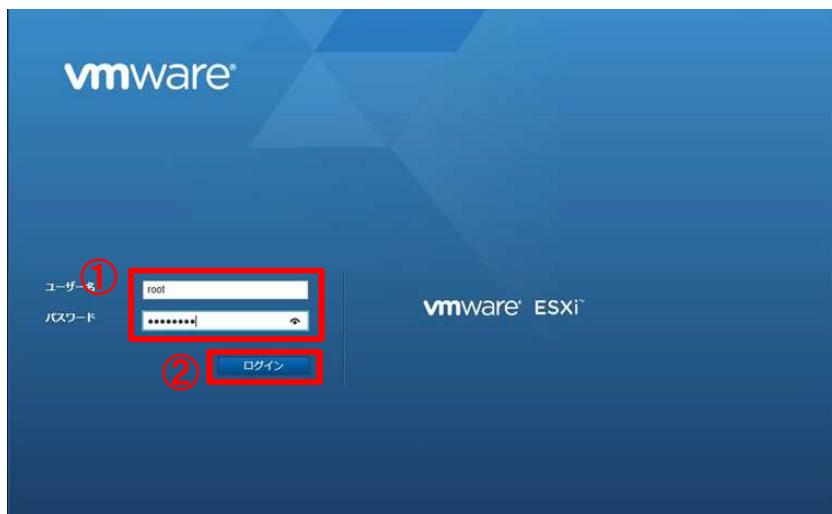
3.2 Host Client からの ESXi のパスワード変更

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Host Client のログイン用の URL を入力し、Host Client ログイン画面を表示します。
[https://\(クラスタノード or 管理ノードの管理用ネットワーク IP アドレス\)/](https://(クラスタノード or 管理ノードの管理用ネットワーク IP アドレス)/)
 (管理用ネットワーク IP アドレスは、SG 仕様書に記載されます)

※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、
 「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックしてください。



3. Web ブラウザに Host Client のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
 (ユーザ名、パスワードは、SG 仕様書に記載されます)



NEC Hyper Converged System

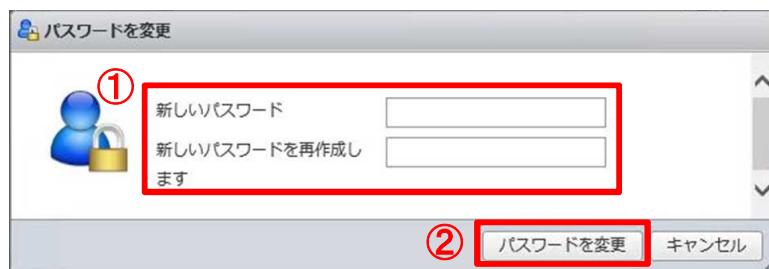
5. 正常にログインすると、Web ブラウザにホスト画面が表示されます。
6. Host Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[パスワードを変更]をクリックします。



7. パスワードを変更画面が表示されるので、新しいパスワード、新しいパスワードを再作成します項目に変更したいパスワードを入力し、[パスワードを変更]をクリックします。

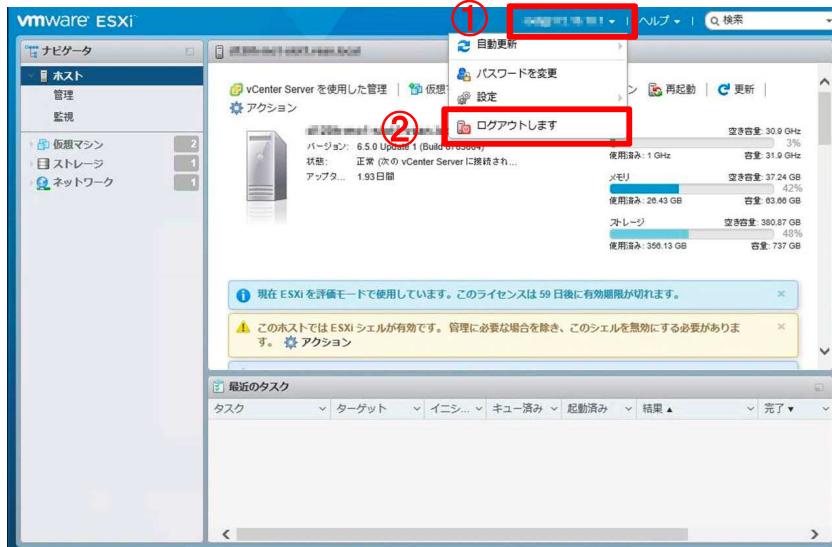
※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。



NEC Hyper Converged System

8. パスワード変更されたことを確認し、Host Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[ログアウトします]をクリックします。



9. Host Client から正常にログアウトすると、Web ブラウザに Host Client のログイン画面が表示されます。
10. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

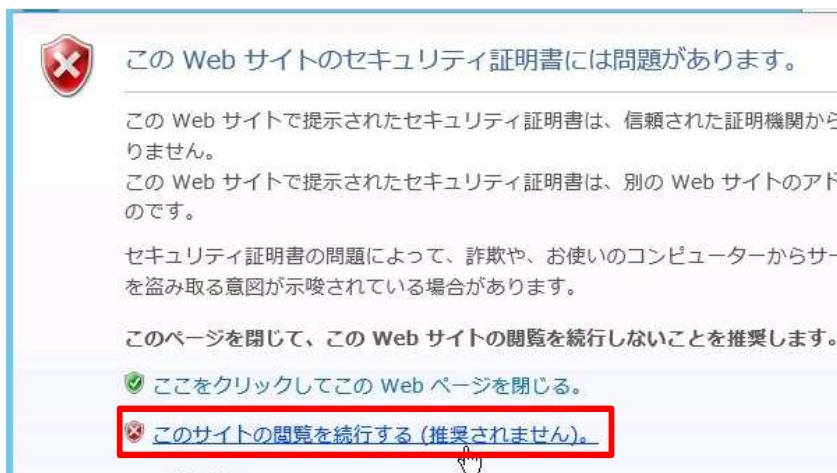
4 管理ノードの vCSA パスワードの変更

VMware vCenter Server Appliance(vCSA)には、vCSA の root パスワードと、管理用のシングルサインオン(SSO)アカウントの ID、パスワードがそれぞれ設定されています。それぞれの変更方法を下記に示します。

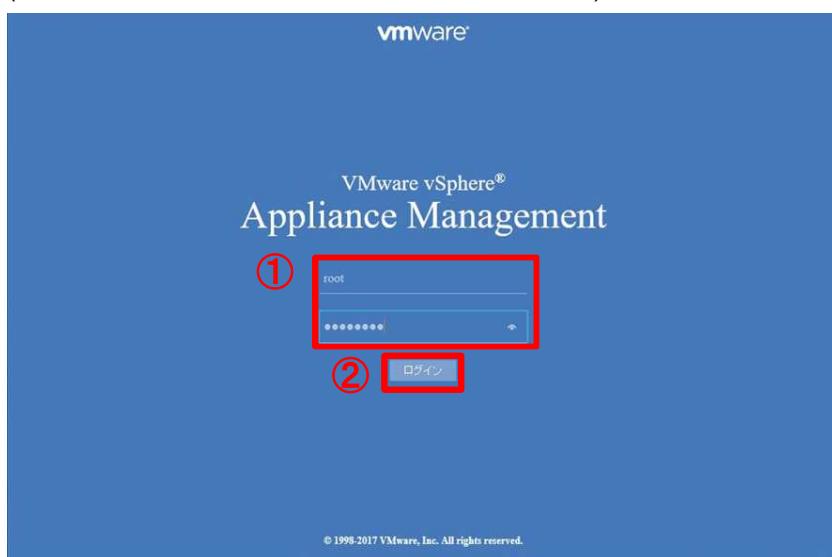
4.1 vCSA の vCenterServerAppliance 管理インターフェイス(VAMI)の root パスワードの変更

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、VAMI のログイン用の URL を入力し、VAMI ログイン画面を表示します。
[https://\(vCSA のホスト名\):5480/](https://(vCSA のホスト名):5480/)
 (vCSA のホスト名は SG 仕様書に記載されます)

※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックしてください。



3. Web ブラウザに VAMI のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
 (ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



NEC Hyper Converged System

5. 正常にログインすると、Web ブラウザに VAMI の画面が表示されます。

6. 左ツリーから[管理]をクリックします。①

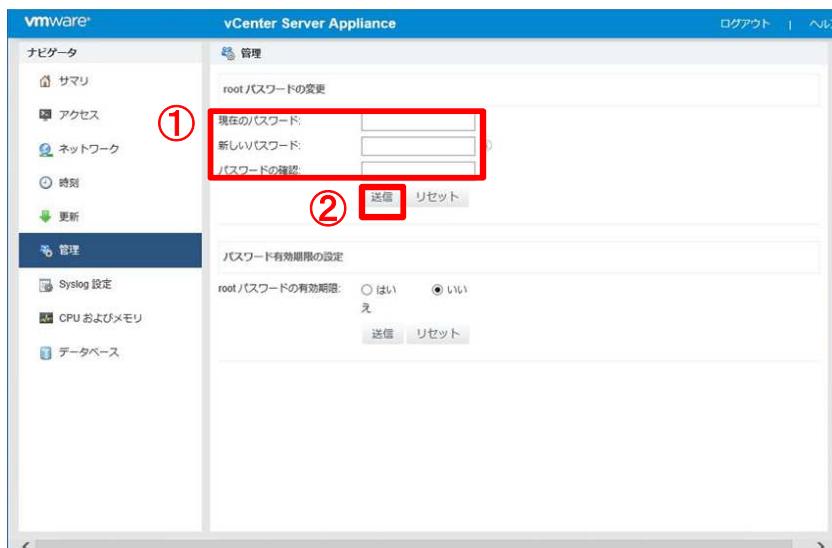


7. 管理画面に遷移されることを確認します。

8. 現在のパスワード項目に現在のパスワードを入力し、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力し[送信]をクリックします。

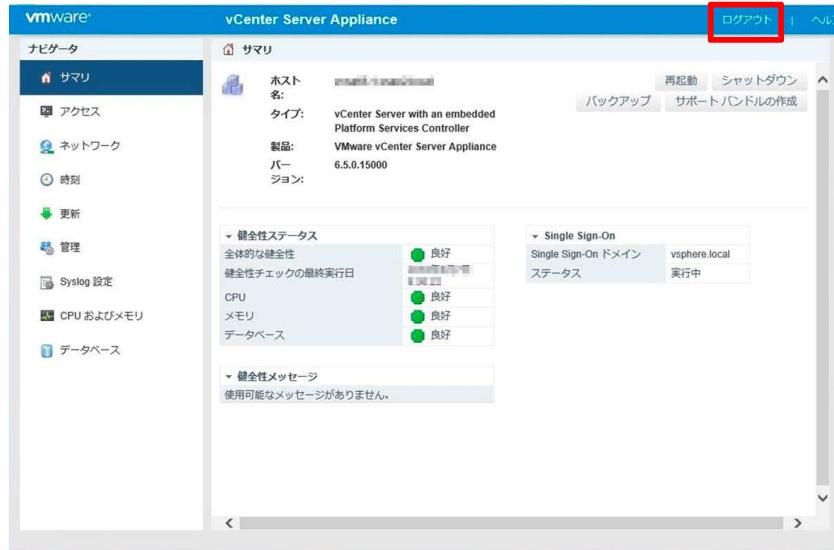
※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・8 文字以上 20 文字以内で、小文字が 1 文字以上、大文字が 1 文字以上とする。
- ・アルファベット 2 文字以上、数字が 1 文字以上、特殊文字が 1 文字以上入力されている。
- ・非 ASCII 文字は使用しない。
- ・隣接する同一文字は 3 文字以内にする。



9. パスワード変更されたことを確認し、VAMI の画面上部に表示されている[ログアウト]をクリックします。

NEC Hyper Converged System



10. VAMI から正常にログアウトすると、Web ブラウザに VAMI のログイン画面が表示されます。
11. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

4.2 vCSA の SSO アカウント ID、パスワードの変更

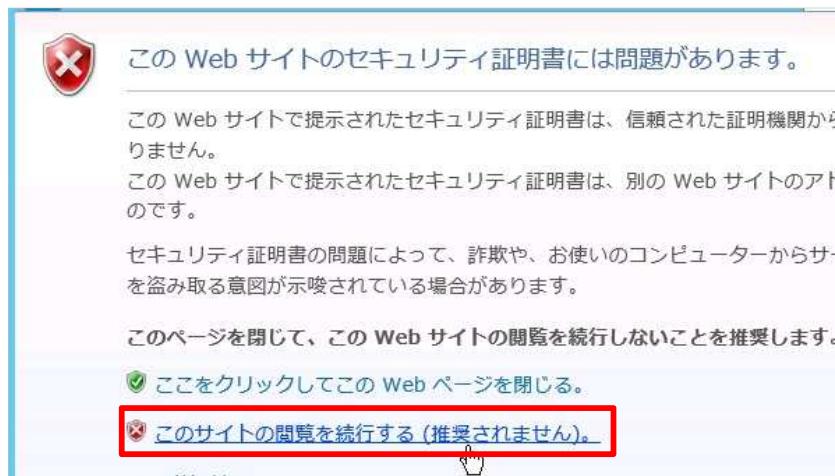
注意事項

- vCSA の SSO ID、パスワードを変更した場合は、変更後に NEC Hyper Converged System 上で登録されている vCSA の SSO の ID、パスワード情報を更新いただく必要があります。パスワード変更におけるシステムへ影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。

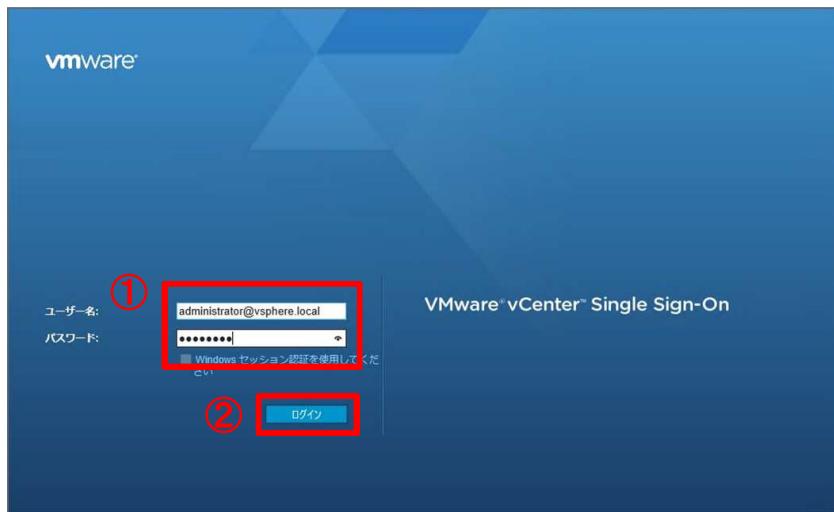
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Web Client のログイン用の URL を入力し、Web Client ログイン画面を表示します。

[https://\(vCSA のホスト名\)/vsphere-client](https://(vCSA のホスト名)/vsphere-client)
(vCSA のホスト名は SG 仕様書に記載されます)

※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックしてください。

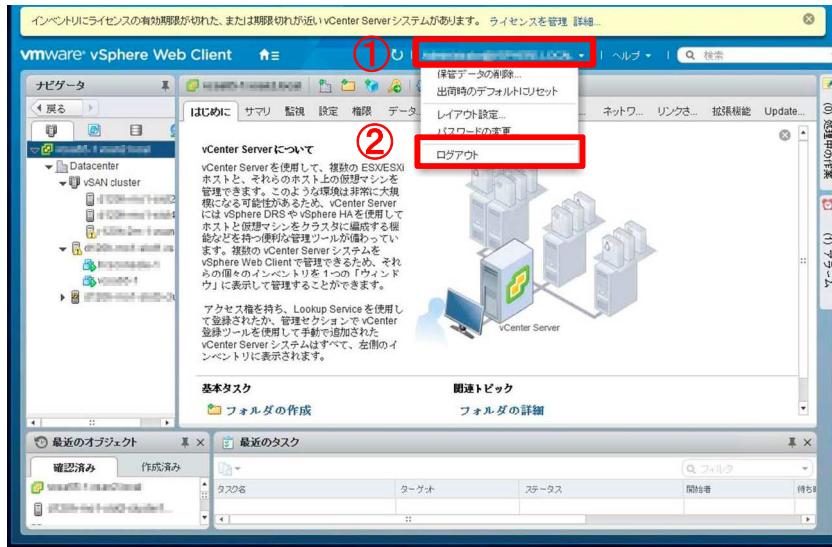


3. Web ブラウザに vSphere Web Client (vCSA) のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
(ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)

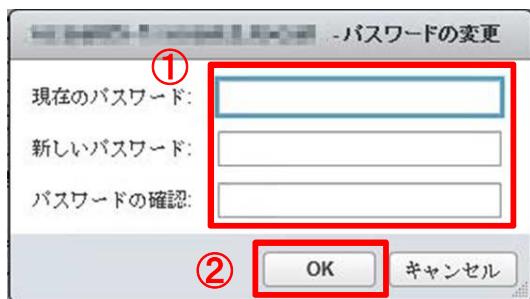


NEC Hyper Converged System

5. 正常にログインすると、vSphere Web Client の操作画面が表示されます。
6. vSphere Web Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[パスワードの変更]をクリックします。



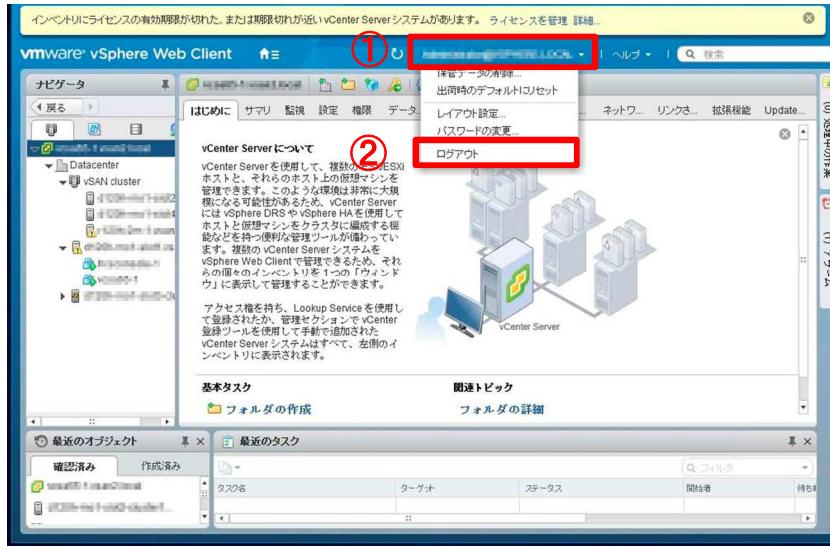
7. パスワードの変更画面が表示されるので、現在のパスワード項目に現在のパスワードを入力し、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・8 文字以上 20 文字以内で、小文字が 1 文字以上、大文字が 1 文字以上とする。
- ・アルファベット 2 文字以上、数字が 1 文字以上、特殊文字が 1 文字以上入力されている。
- ・非-ASCII 文字は使用しない。
- ・隣接する同一文字は 3 文字以内にする。

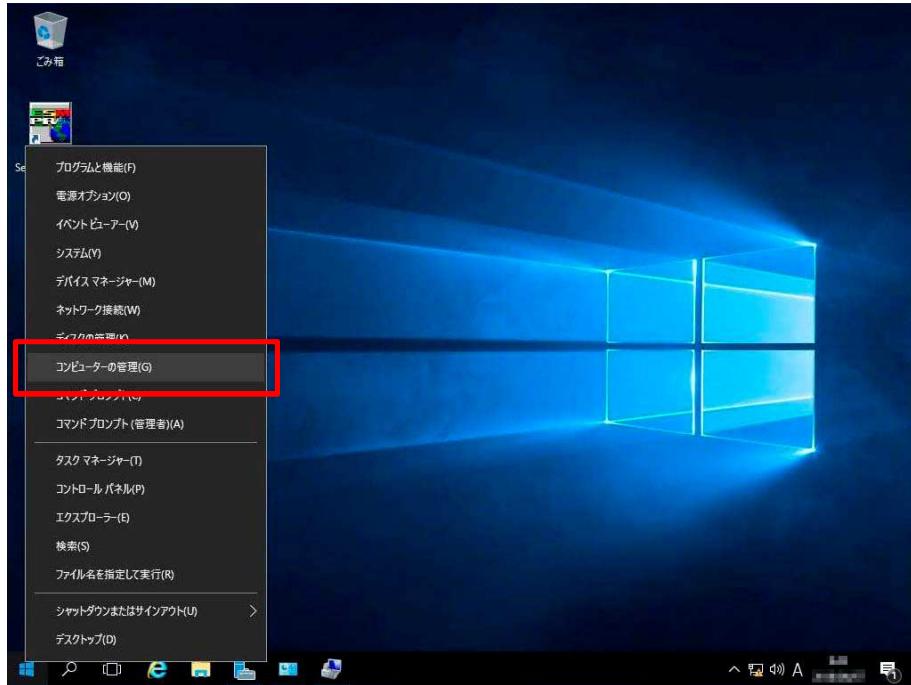
8. パスワード変更されたことを確認し、vSphere Web Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[ログアウトします]をクリックします。



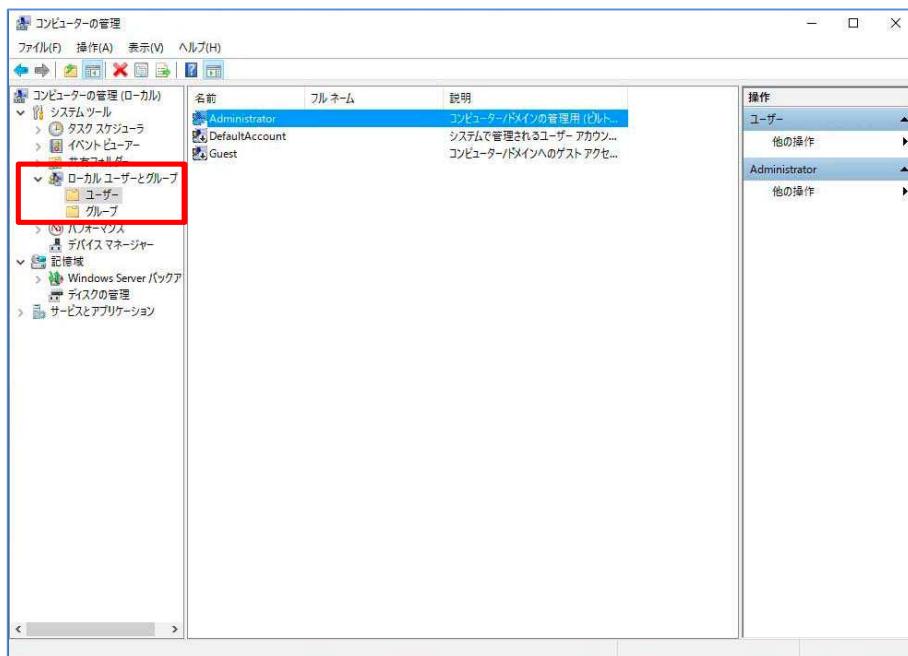
9. vSphere Web Client から正常にログアウトすると、Web ブラウザに vSphere Web Client のログイン画面が表示されます。
10. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

5 管理ノードの管理用 VM(Windows Server 2016)のパスワード変更

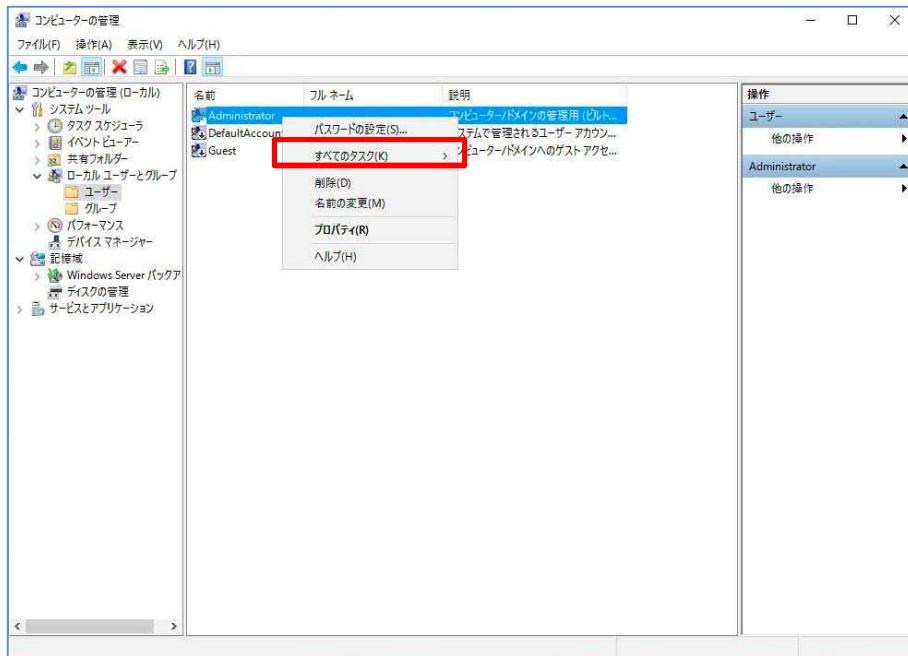
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM のデスクトップ画面の[Windows キー()]を右クリックして、コンピュータの管理画面を起動します。



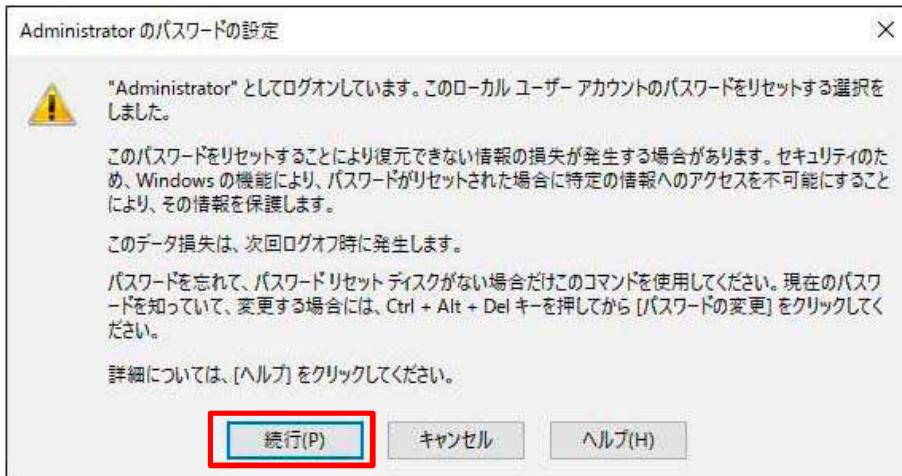
3. コンピュータの管理画面から、[ローカルユーザーとグループ]→[ユーザ]をクリックし、ユーザー一覧を表示させます。



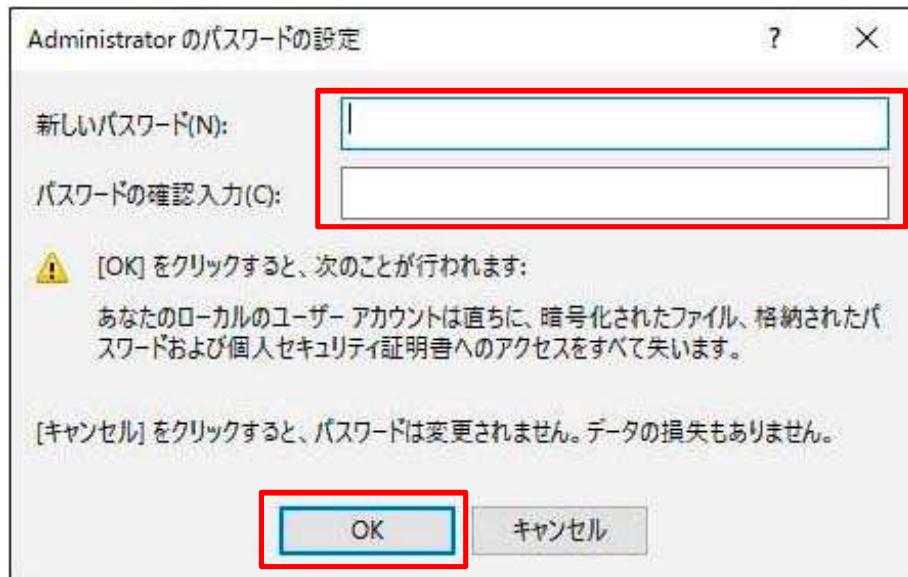
4. “Administrator”ユーザを選択し、マウスを右クリックして、[パスワードの設定]を選択します。



5. 注意画面がでてくるので、[続行]をクリックします。



6. 新しいパスワードを入力し、[OK]をクリックし、パスワードを変更します。



※ パスワードは以下のルールに従い変更して下さい。

- ・小文字、大文字、数字、およびアルファベット以外の文字の3種類以上を混在させる。
- ・パスワードの長さは、6 文字以上
- ・ユーザーアカウント名／フルネーム名に含まれる3文字以上の連続する文字を使用しない

6 管理用 VM の ESMPRO/ServerManager のパスワード変更

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、ESMPRO/ServerManager をダブルクリックして起動し、ESMPRO/ServerManager のログイン画面を表示します。

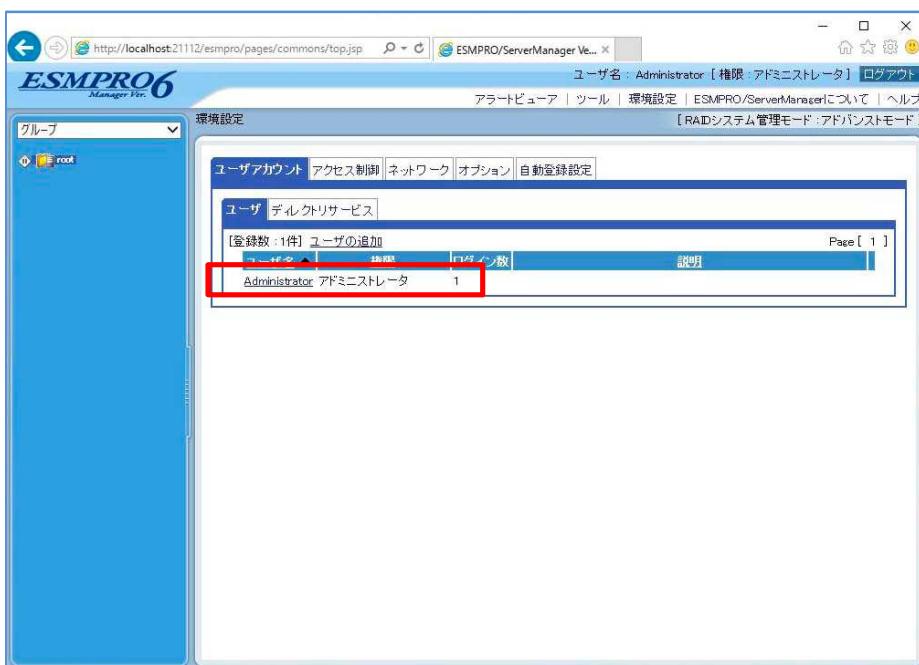
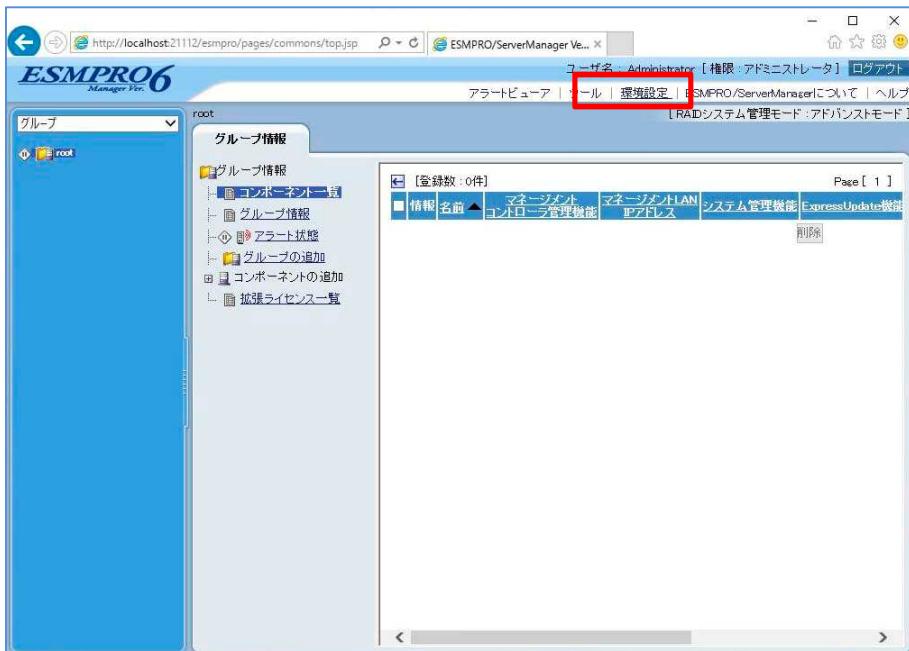


3. ESMPRO/ServerManager のログイン画面で、ユーザ名・パスワードを入力し、ログインします。
(ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)

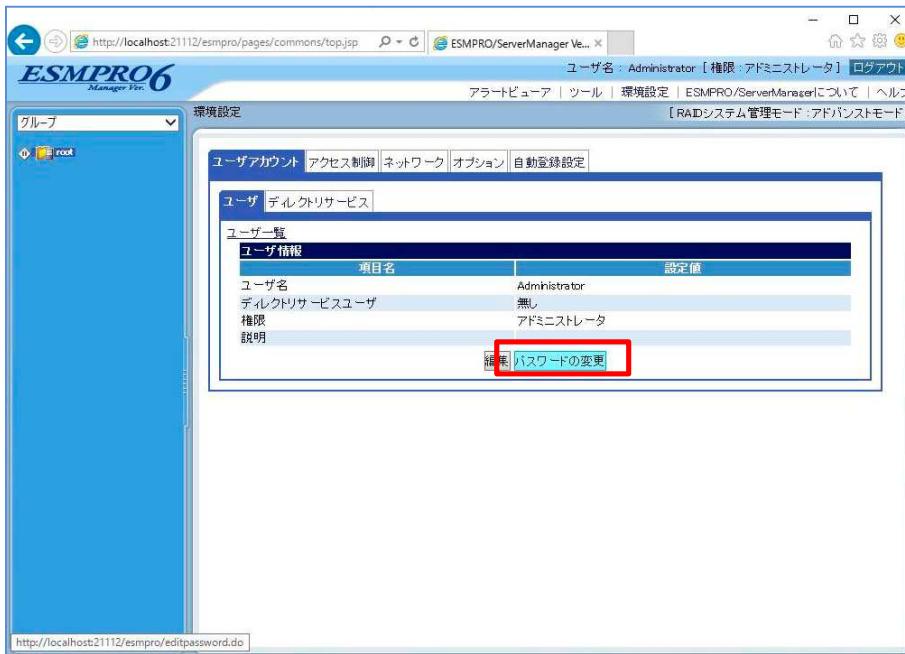


NEC Hyper Converged System

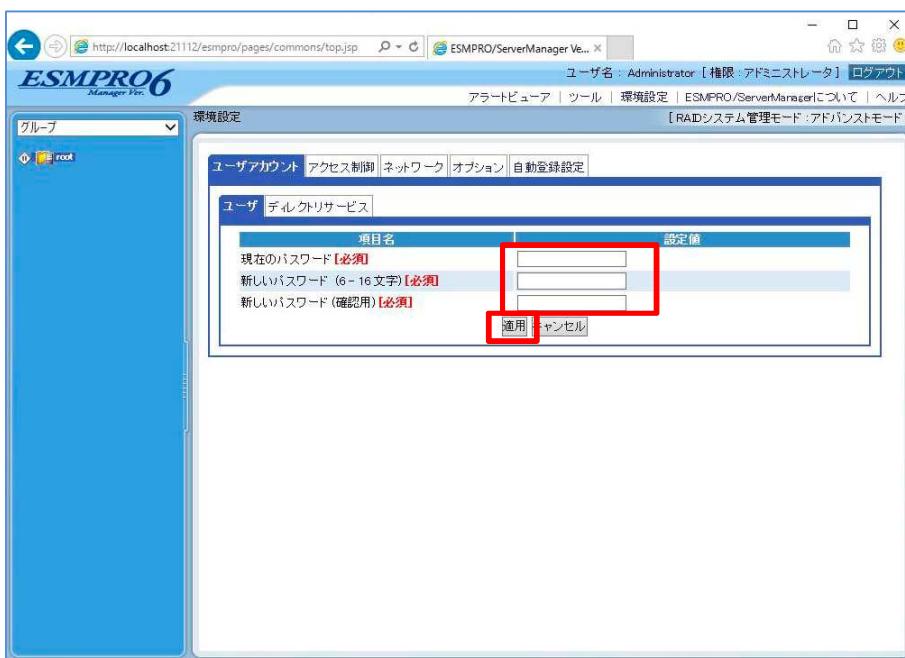
4. ESMPRO/ServerManager のメニュー画面で、[環境設定]をクリックし、環境設定画面を表示、初期 ID のユーザー(この手順書では、Administrator)をクリックします。



5. 環境設定: ユーザアカウント画面の初期 ID のユーザ情報画面で、[パスワードの変更]をクリックします。



6. パスワード変更画面で、現在のパスワード・新しいパスワード(確認用含む)を入力し、[適用]をクリックしてパスワードを変更します。

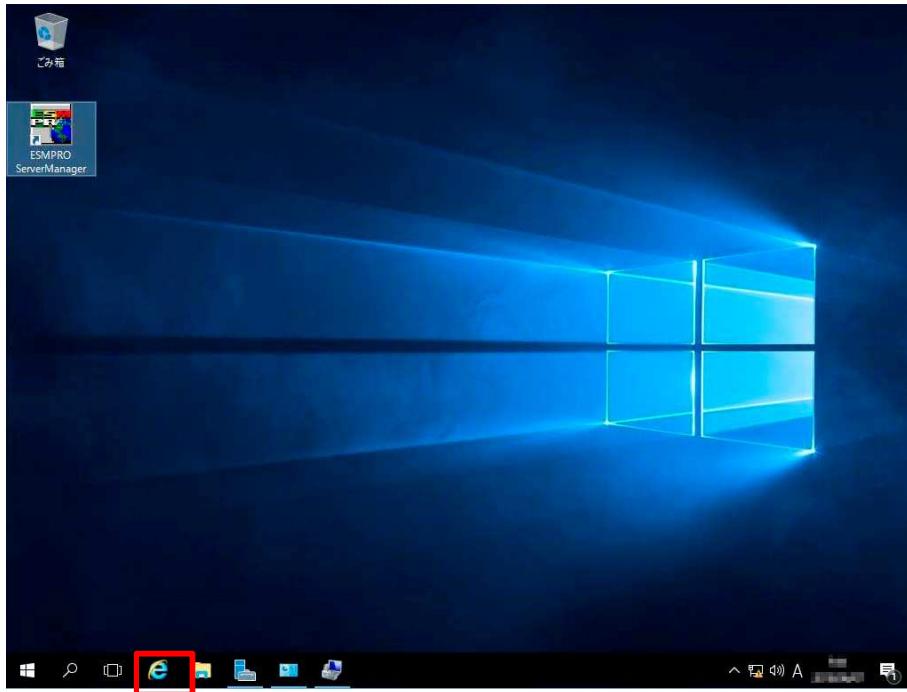


※ パスワードは以下のルールに従い変更して下さい。

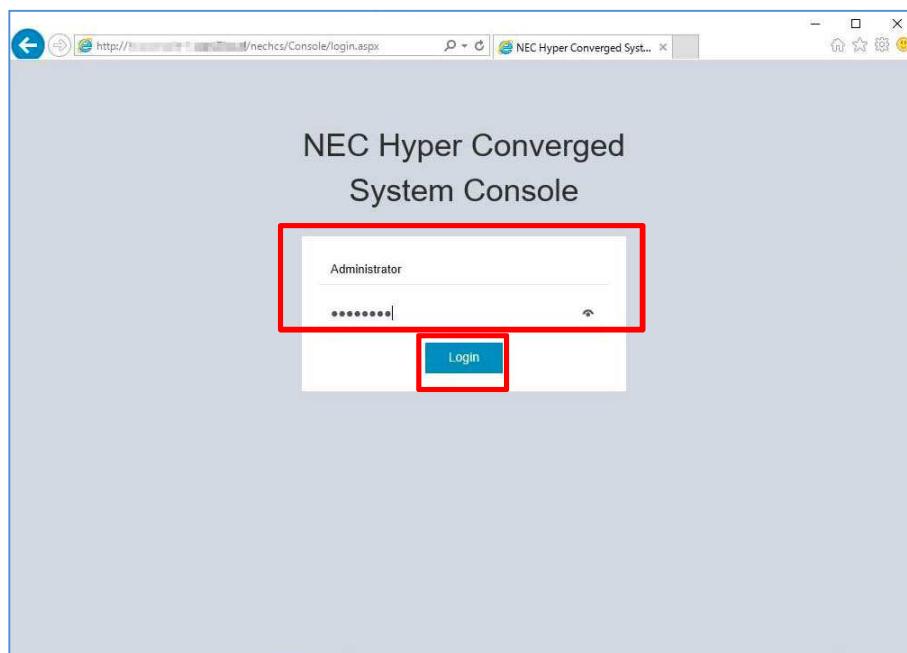
- ・パスワードの長さは、6~16 文字
- ・文字種別は半角英数字(特殊文字使用不可)

7 NEC Hyper Converged System Console のパスワード変更

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Web ブラウザのアドレス欄に以下の URL を入力します。
<http://管理用 VM のホスト名/nechcs/>
(管理用 VM のホスト名は SG 仕様書に明記されます。)



3. NEC Hyper Converged System Console のログイン画面が表示されます。ID・パスワードを入力し、ログインします。
(ID、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



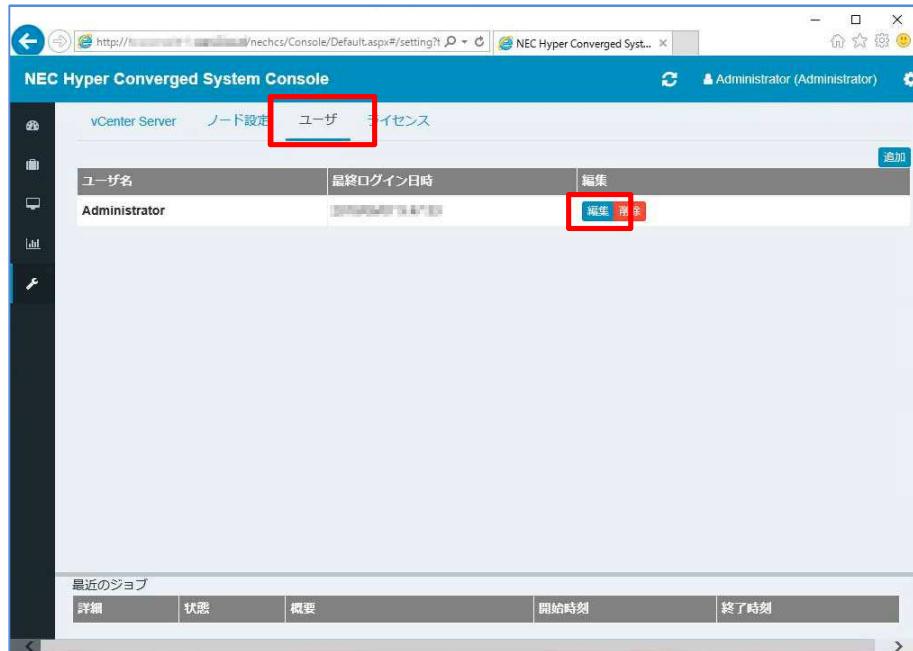
NEC Hyper Converged System

4. NEC Hyper Converged System Console のメイン画面が表示されます。[設定]メニューをクリックし設定画面を表示します。



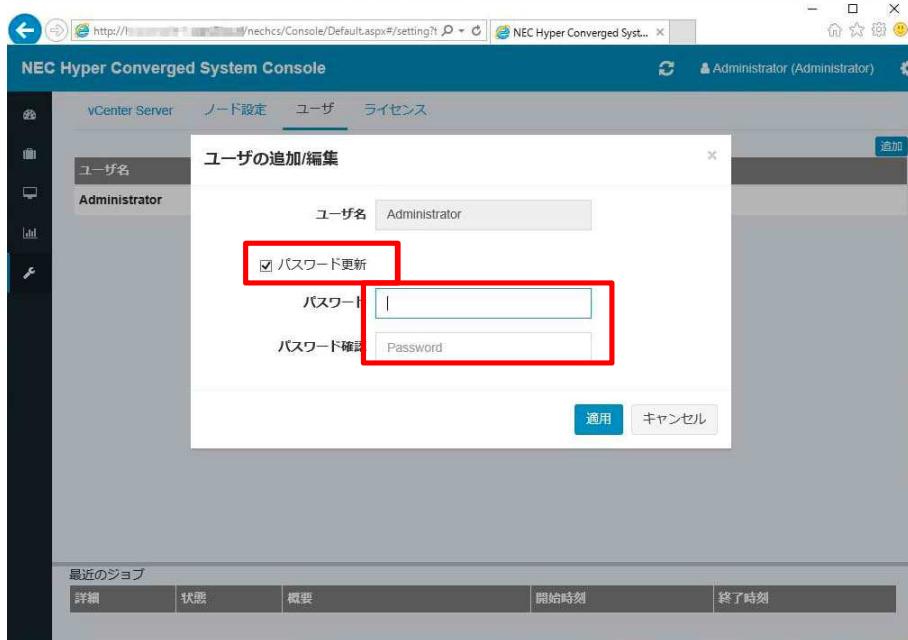
The screenshot shows the main dashboard of the NEC Hyper Converged System Console. It includes various performance metrics: CPU usage (0.33/148.03 GHz), memory usage (56.05/318.99 GB), and data store usage (221.15/16765 GB). On the left, there are sections for Nodes (3 Servers), Virtual Machines (0 VMs), and Events. A red box highlights the '設定' (Setting) button in the top-left corner of the main content area. The URL in the browser is <http://hcsconsole-1.vsan2.local/nechcs/Console/Default.aspx#setting>.

5. NEC Hyper Converged System Console の設定画面で、[ユーザ]タブをクリックし、パスワードを変更するユーザの[編集]ボタンをクリックします。



The screenshot shows the 'User' tab in the settings interface of the NEC Hyper Converged System Console. It lists a single user 'Administrator'. A red box highlights the 'Edit' button in the 'Actions' column for the 'Administrator' user. The URL in the browser is <http://hcsconsole-1.vsan2.local/nechcs/Console/Default.aspx#setting>.

6. ユーザの追加編集画面で、[パスワードの更新]にチェックを入れ、新しいパスワードを入力し、パスワードの変更を行います。



※ パスワードにルールはありませんが、ESXi のパスワードルールに従うことを推奨します。

- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

8 管理ノード: Witness のパスワード変更

2 ノード vSAN 構成では、Witness を使用します。Witness のパスワード変更の方法を説明します。
2 ノード構成 vSAN ではないケースでは本章は不要です。

2 ノード vSAN 構成の Witness は、以下の二つの方法で変更が可能です。

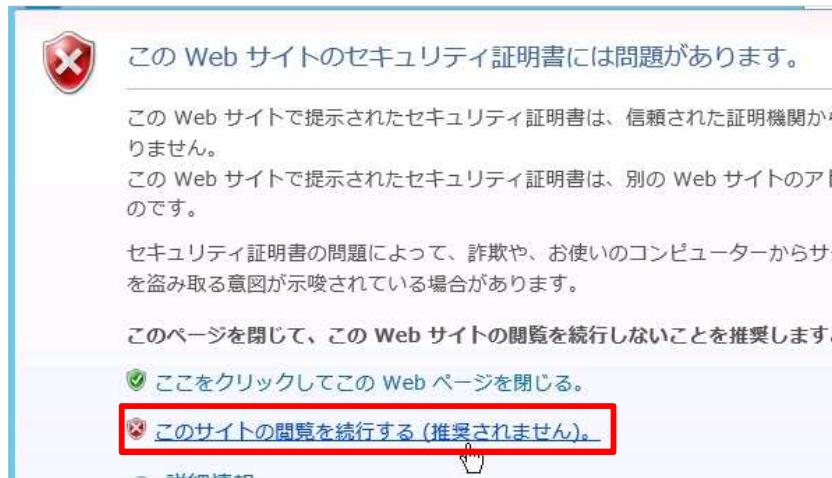
- ・ダイレクトコンソール(DCUI)からのパスワード変更
 - ・WebClient からのパスワード変更
- どちらの方法で変更しても問題ありません。

8.1 Witness_VM のダイレクトコンソールからのパスワード変更

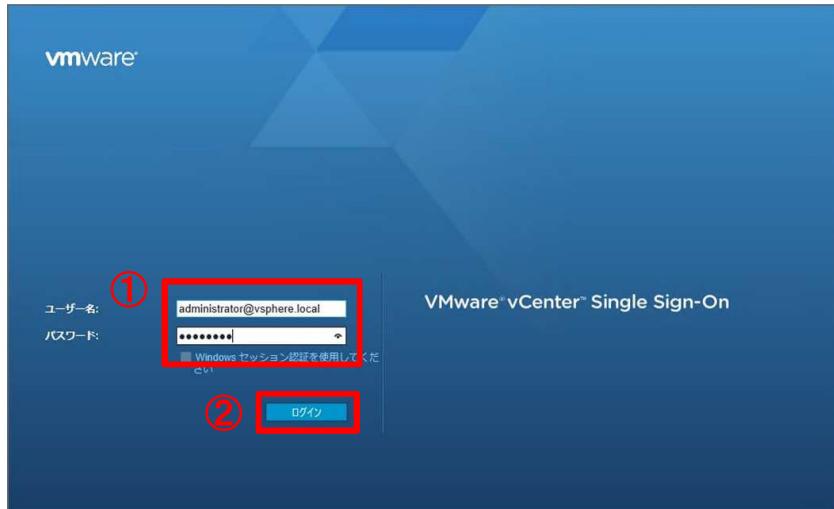
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Web Client のログイン用の URL を入力し、Web Client ログイン画面を表示します。

https://(vCSA のホスト名)/vsphere-client
(vCSA のホスト名は SG 仕様書に記載されます)

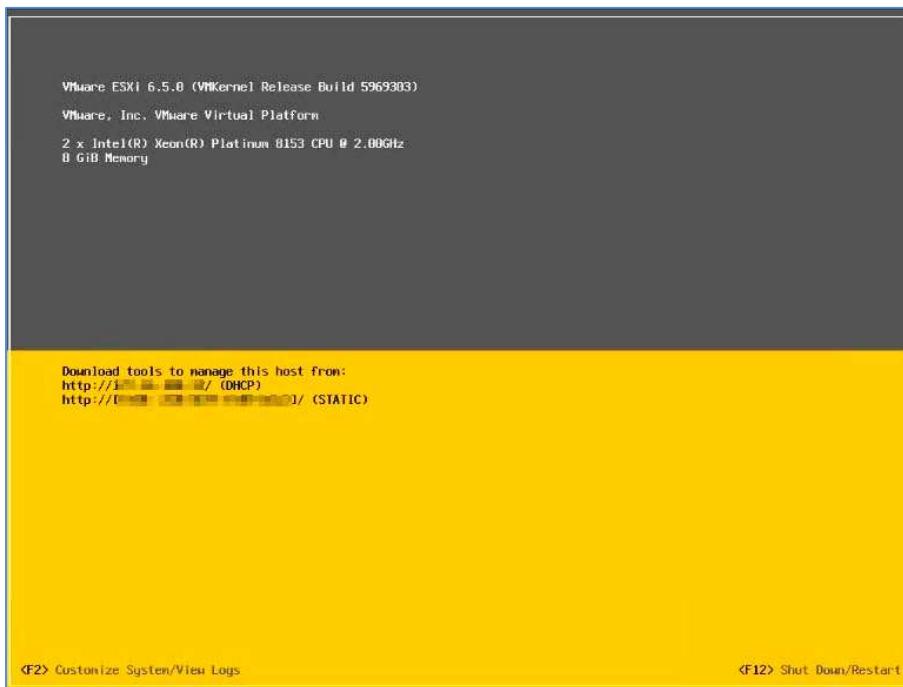
※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、
「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックしてください。



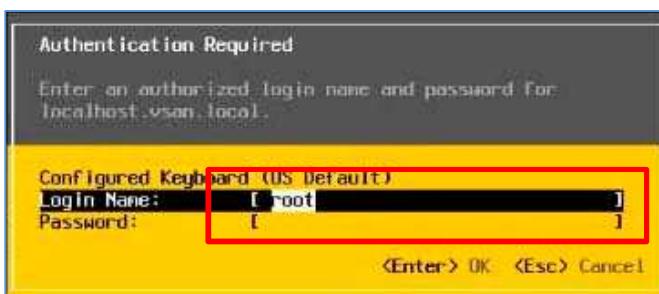
3. Web ブラウザに vSphere Web Client (vCSA)のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
(ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



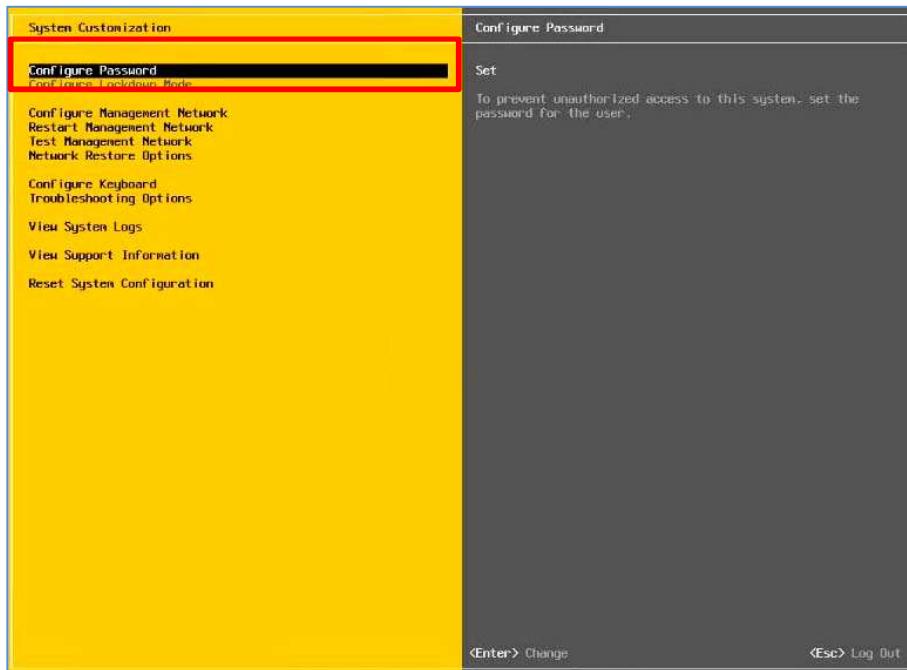
5. 正常にログインすると、vSphere Web Client の操作画面が表示されます。
6. vCSA のナビゲータ画面で Witness_VM を選択し、[コンソール]アイコンをクリックし、Witness_VM のダイレクトコンソール画面を表示します。



7. ダイレクトコンソール画面から[F2]を押し、ログイン画面を表示します。
ID=root と(SG 仕様書に記されている)初期パスワードでログインします。



8. ダイレクトコンソール画面のメニューから、[Configure password]を選択します。



9. 現在のパスワードと新しいパスワード入力して、パスワードを変更します。



※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

10. パスワード変更後、[ESC]キーを押してログアウトして下さい。

8.2 Witness_VM の HOST Client からのパスワード変更

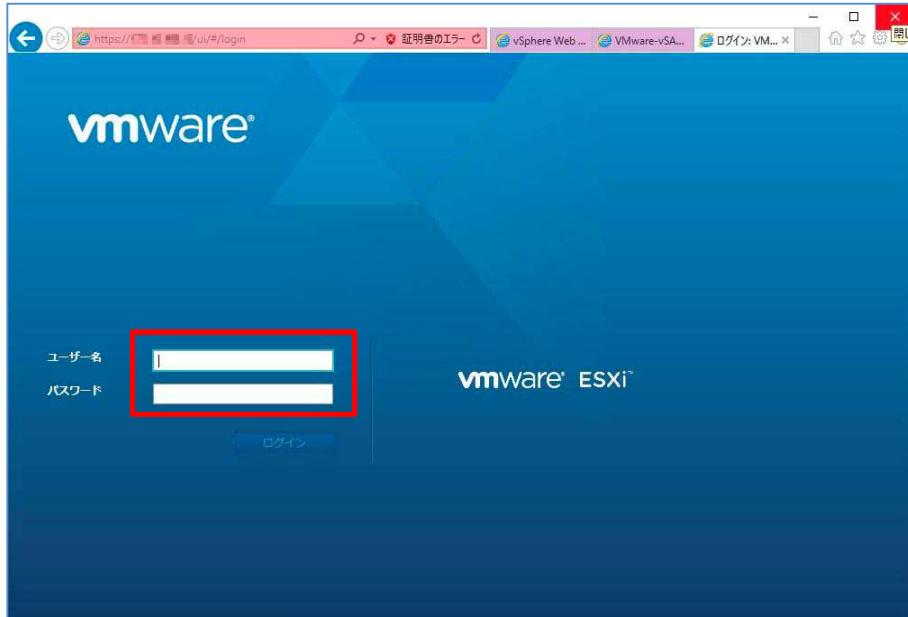
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動します。
3. Web ブラウザのアドレス欄に以下の URL を入力します。
http://Witness_VM の IP アドレス/
 (Witness_VM の IP アドレスは SG 仕様書に記載されます)



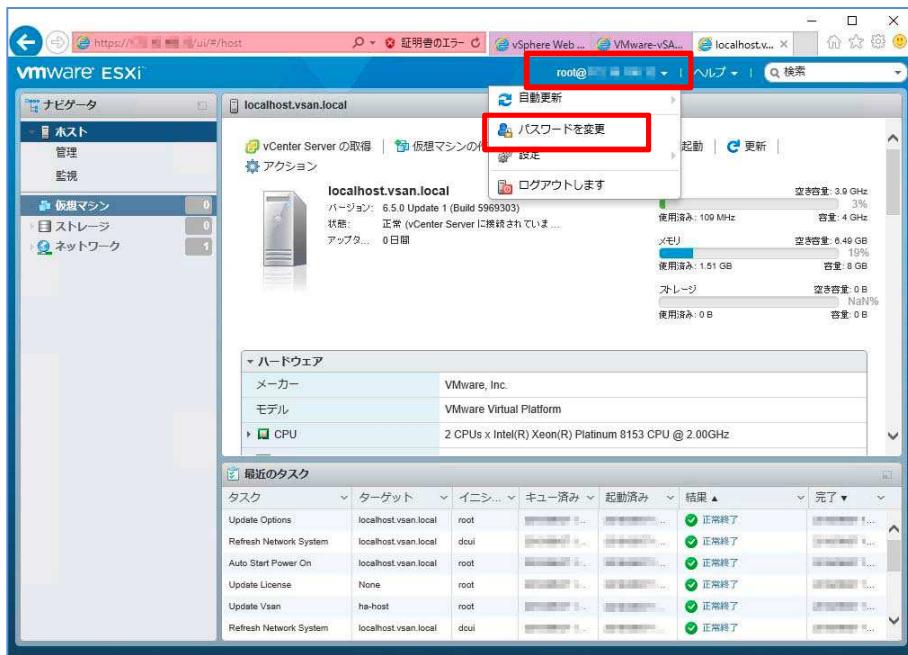
警告画面がでても、[このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)]をクリックして、ログイン画面を表示します。



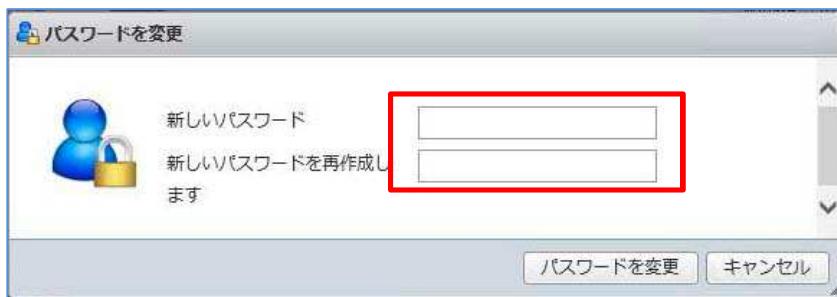
4. ログイン画面で、Witness の初期 ID・パスワードでログインして、Host Client の初期画面を表示させます。



5. Host Client の初期画面で、ログイン情報画面をクリックし、[パスワードの変更]をクリックします。



6. パスワード変更画面で新しいパスワードを入力し、[パスワードの変更]をクリックして。パスワードを変更します。



※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

7. パスワード変更後、HOST Client をログアウトして、ブラウザを閉じて下さい。

文書番号:NHS-E-010-012

MEMO